

歌集 白木蓮ほころぶ

蓬田真弓

ISBN978-4-86629-257-1 C0092 ¥2500E

定価：2750 円（本体 2500 円 + 税 10%）

ながらみ書房

歌集

白木蓮ほころぶ



蓬田真弓 yomogida mayumi

なんと生き生きと豊かな世界なのだろう。
こういふ歌集に出会いたくて
私は短歌をやっていたのだとも思う。

何のために歌を詠むのか、
歌が自己表現を超えて世界に開かれているかどうか。
蓬田真弓は現代に生きる私たちの背中を力強く押してくれる。

奥田亡羊「解説」より

第一歌集

ながらみ書房

盗人のように闇夜に植えに來し白木蓮ほころぶ四年を経て
「ホタル橋」「かわせみ橋」と名付けられ探検マップは完成近し
雪やみし仙道ゆけば我らより先を歩みし貂の足跡
「先生はいつまで此処さ来てけるの」問われ答える「死ぬまでだべな」
雪原は光の粒子を放ちつつ我を励ます アルキハジメヨ